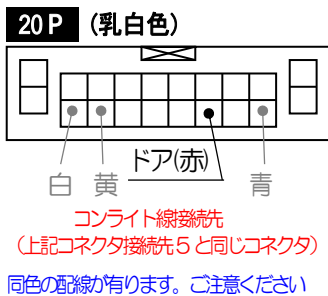
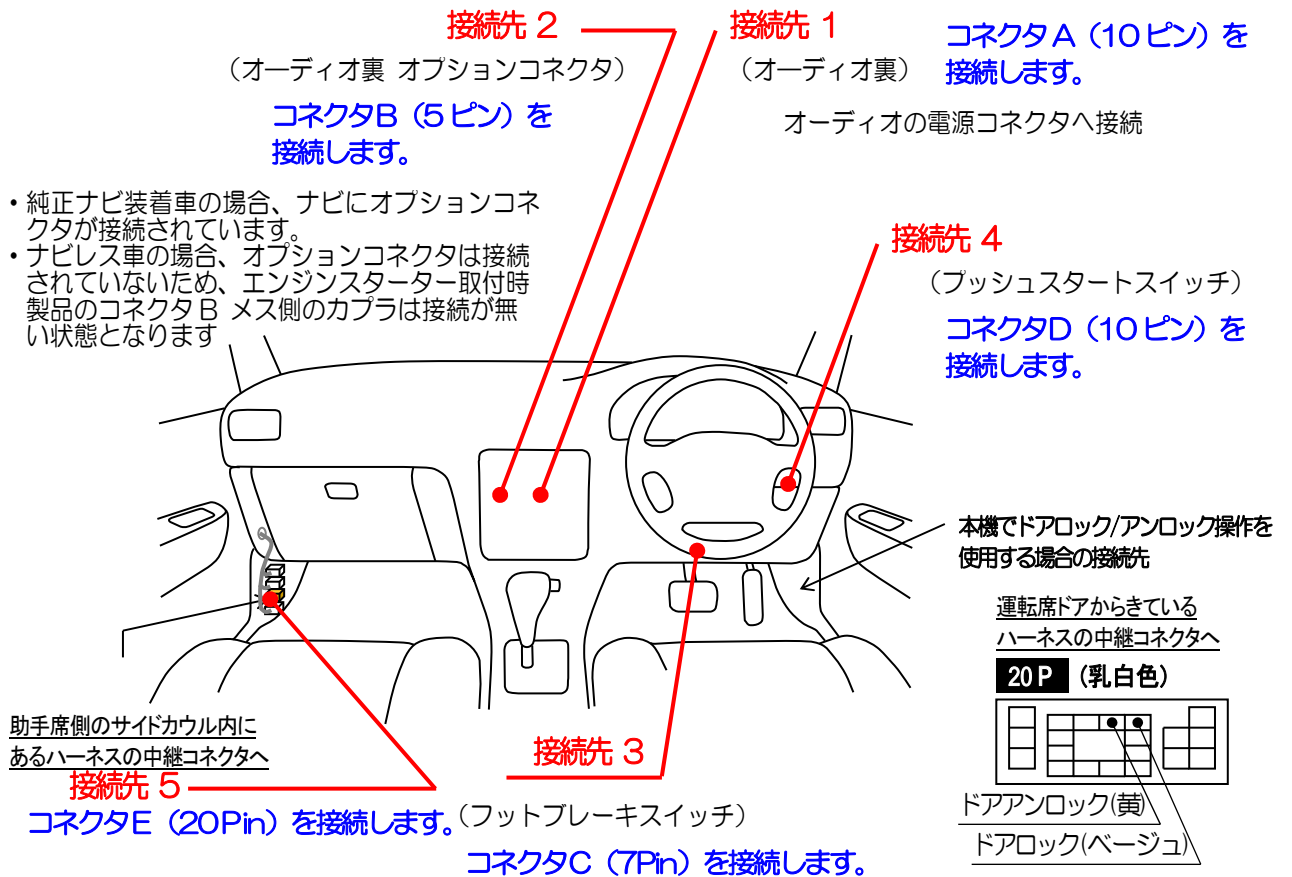


メーカー	トヨタ	車体型式	E16#系
車種	カローラ フィールダー / アクシオ	年式	H24.5~R1.9
	カローラ フィールダー / アクシオ ハイブリッド		H25.8~R1.9
専用ハーネス	T-200		

- H25.8~H27.3の車両に取り付けを行う場合、コネクタC(7Pin)カブラの配線加工が必要となります
下記コネクタ形状を確認し、加工接続が必要となる場合、次項を参照ください。
 - 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ キーレスエントリー-A-17SF が別途必要です。
- 【 エンジンスターター使用上の注意 】**
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジン始動時にストップランプが点灯します。
 その他使用制限
 - 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります
 - A-18SF (ハザード制御) を取り付ける場合、A-18SF の常時電源 (赤線) はオーディオの常時電源線に接続しないでください



※年式によりコネクタ形状が異なります

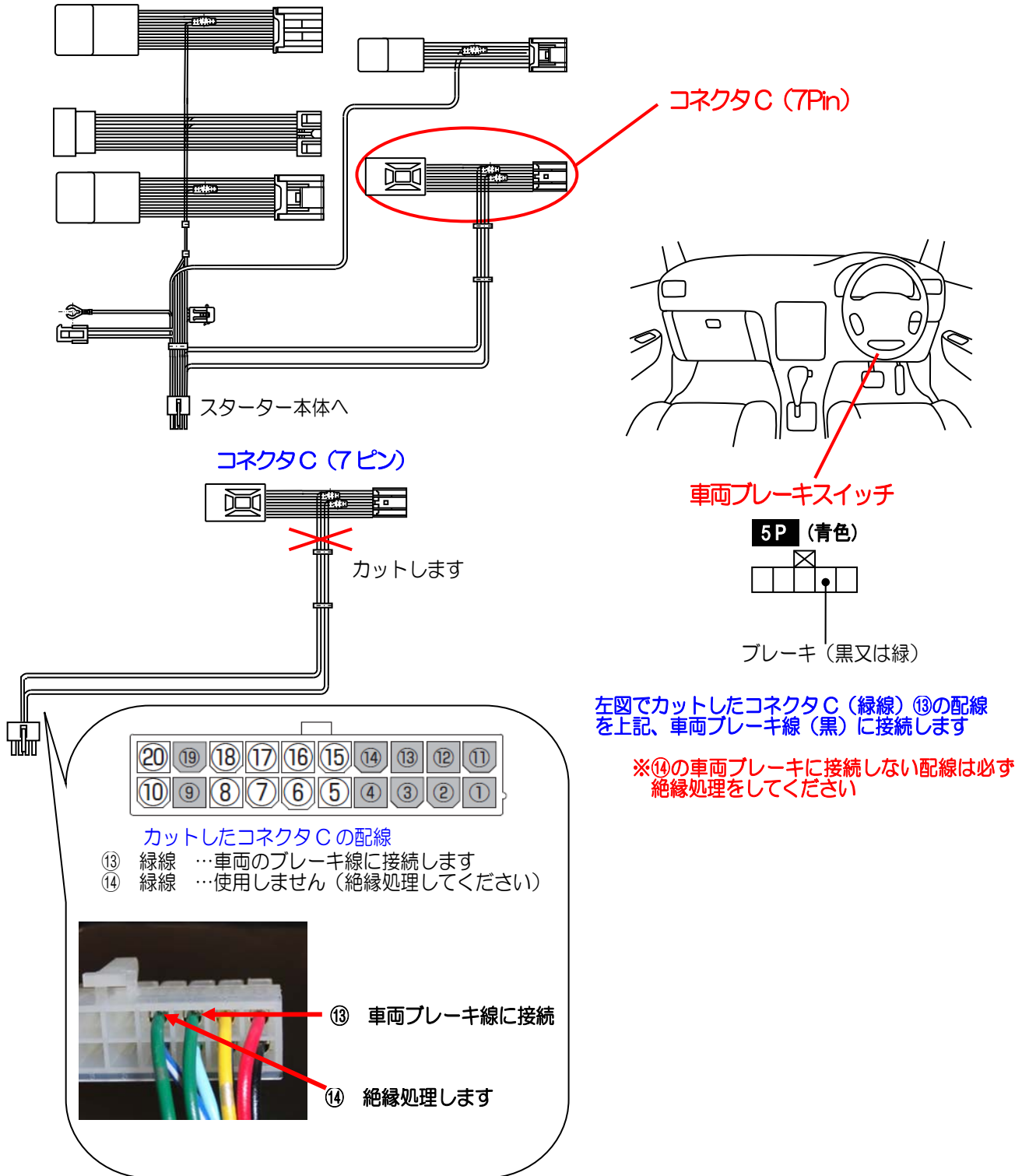
<p>【H25.8~H27.3までの車両】</p> <p>(加工が必要 コネクタCの接続方法は次項参照)</p>	<p>【H27.4~以降の車両】</p> <p>(加工無し コネクタCがそのまま接続可能)</p>
--	---

メーカー	トヨタ	車体型式	E16#系
車種	カローラ フィールダー / アクシオ カローラ フィールダー / アクシオ ハイブリッド	年式	H24.5~R1.9 H25.8~R1.9
専用ハーネス	T-200		

●H25.8~H27.3 の車両に取り付けを行う場合、コネクタC(7Pin)カブラの配線加工が必要となります

コネクタC (7ピン) の加工方法

※必ず下記の通り接続してください。正しく接続ができていない場合、Pポジション検出ができません



ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。
→純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両と近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もあります。スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)
→ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP (パーキング) になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押しIG ON にします。
→プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります
→ジャンクションユニットの確認音「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。
→ジャンクションユニットから「ピロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源をOFF にします。

リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。
→エンジン始動できない原因となります

